

MS-50G

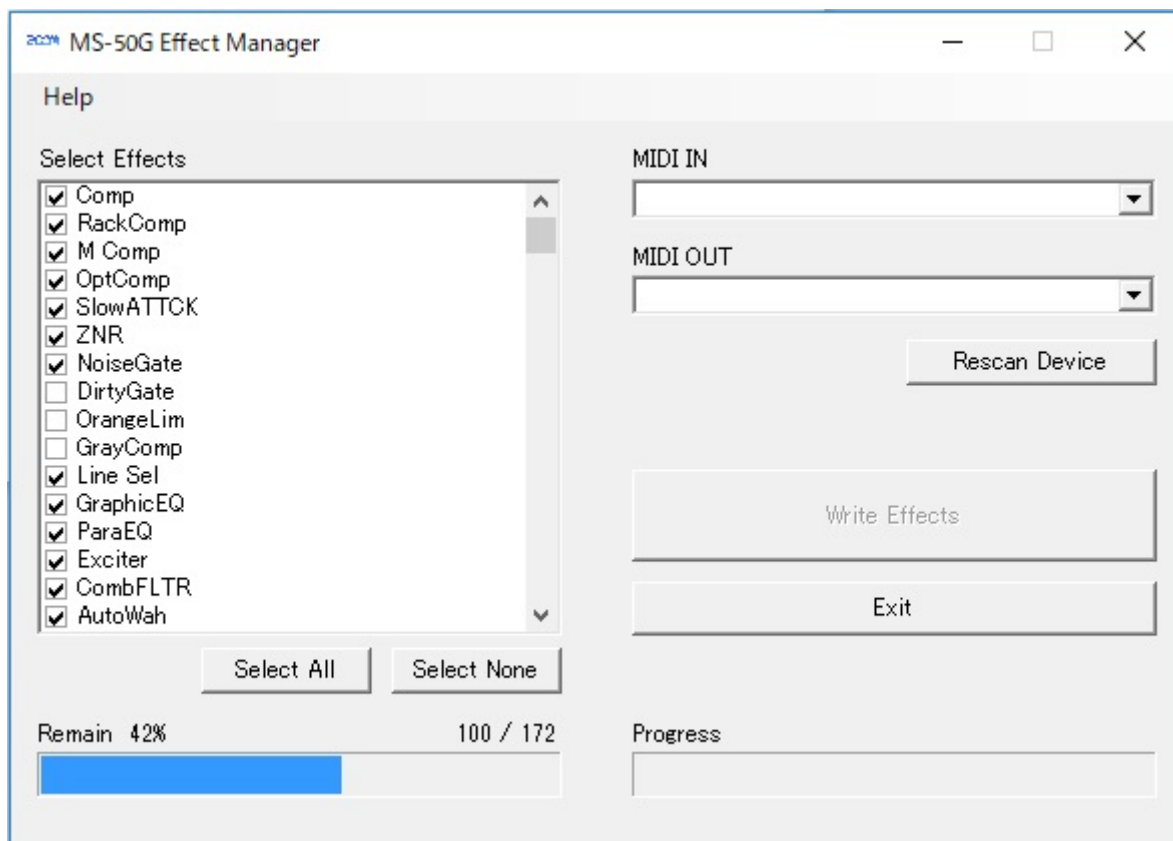
エフェクトマネージャー接続時のエラーと回避方法

2019年3月

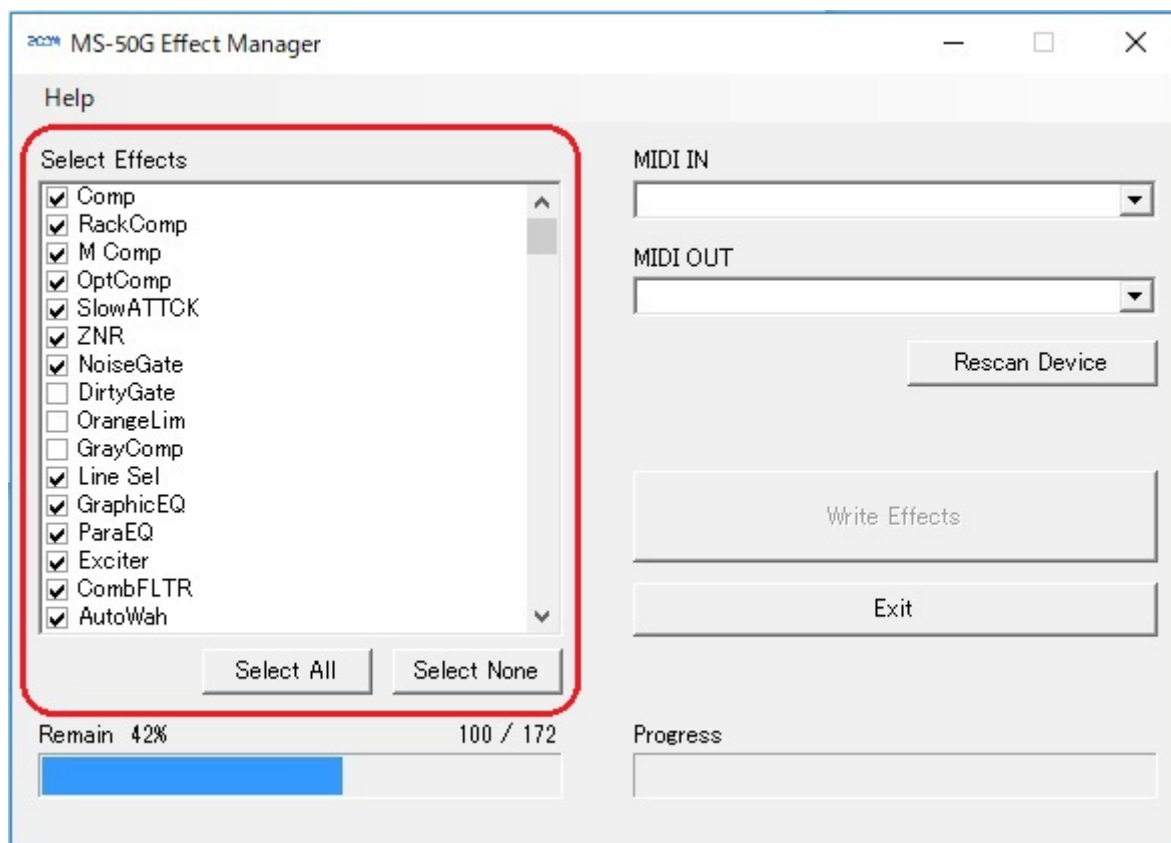
MS-50G を Windows PC と接続して、MS-50G Effect Manager アプリを使用した際に、タイムアウトエラーによりエフェクトが書き込めない不具合が発生しております。

当社では鋭意原因を解析中ですが、下記の方法で回避できる場合がありますので、お試しください。

1. MS-50G が PC に接続されていないことを確認し、MS-50G Effect Manager アプリを実行する

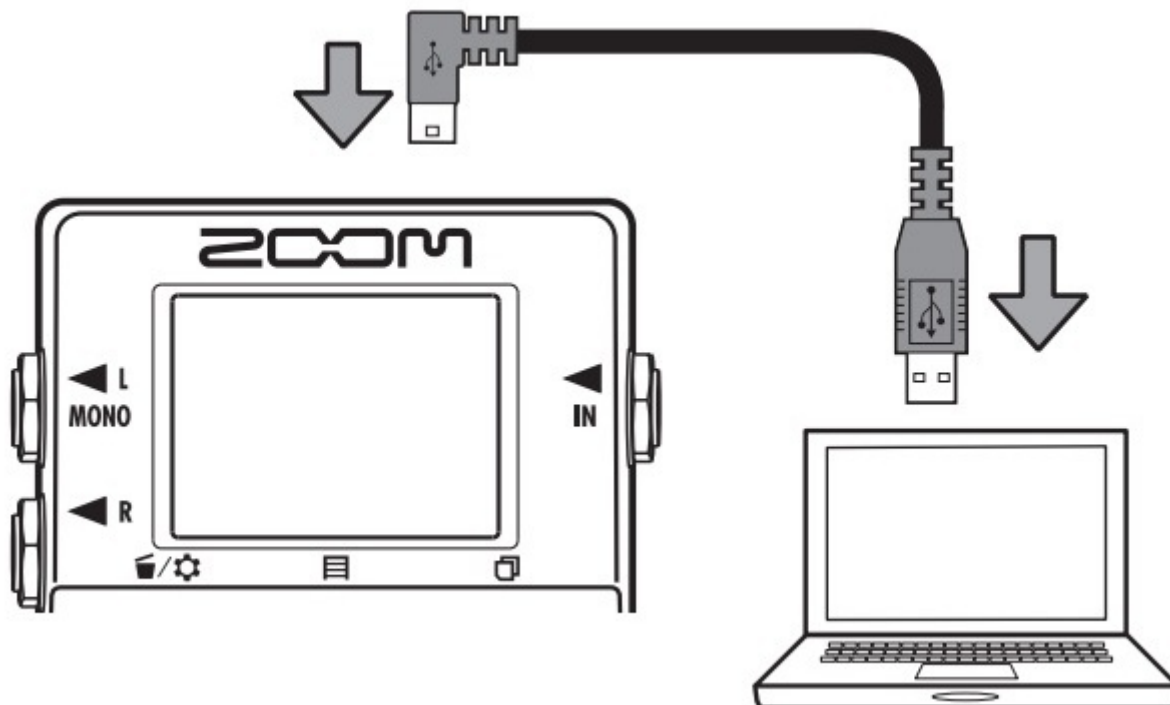


2. “Select Effects” より送信するエフェクトを選ぶ

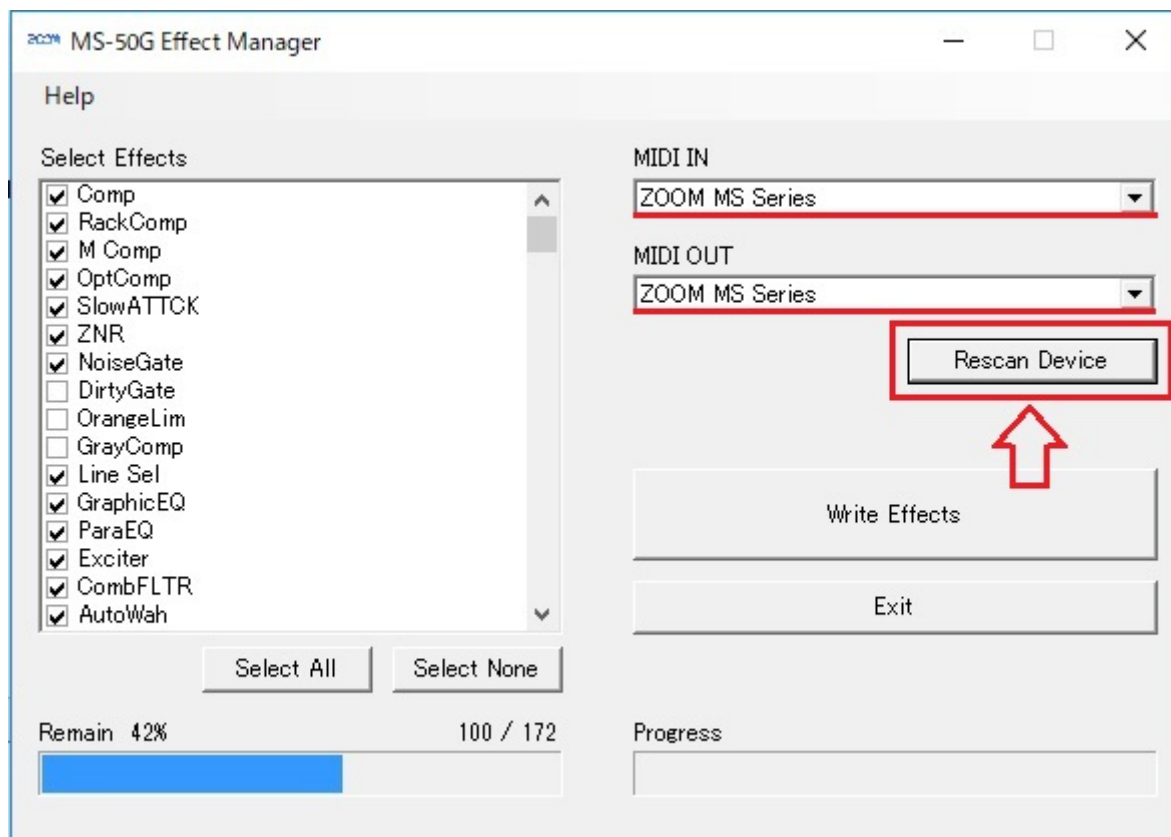


3. MS-50G を Windows PC と接続して MS-50G の電源を起動させる

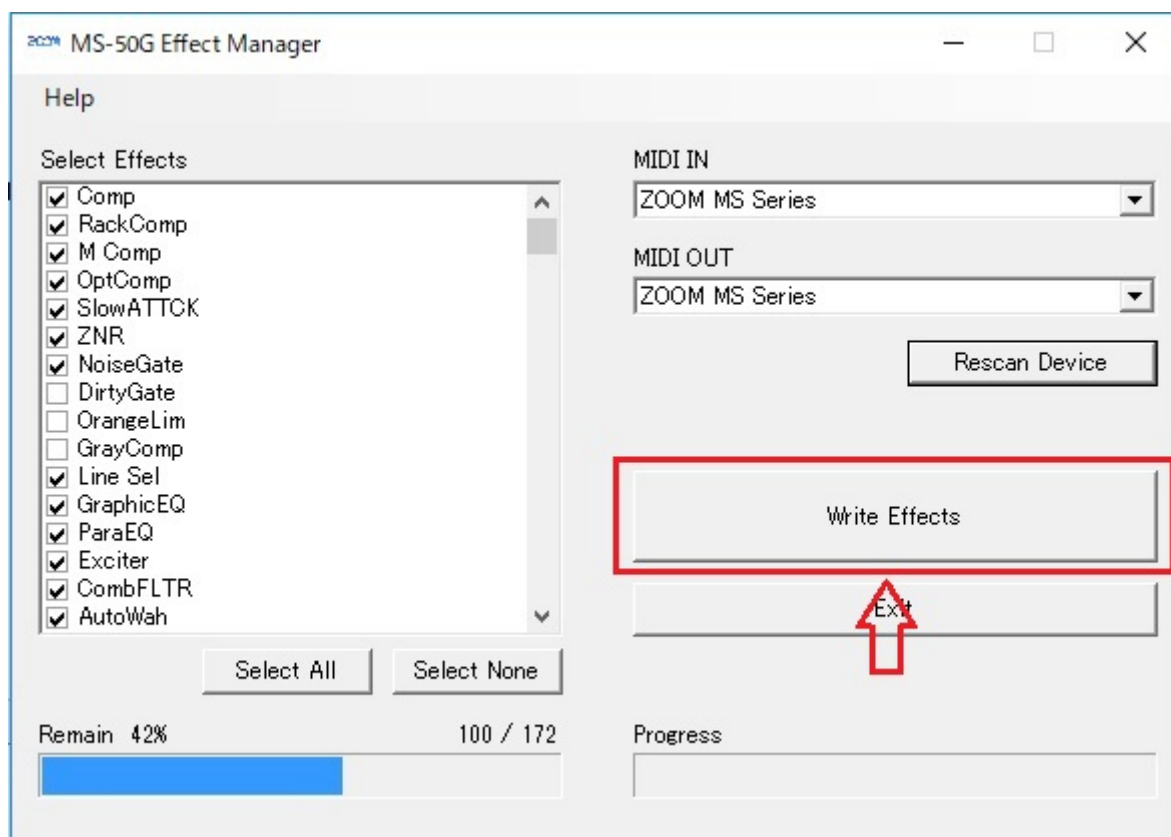
※MS-50G が起動してからすぐに “4.” “5.” 項の操作を完了させる（概ね 30 秒以内）



4. “Rescan Device” をクリックし MIDI IN、MIDI OUT 欄に “ZOOM MS Series” を表示させる

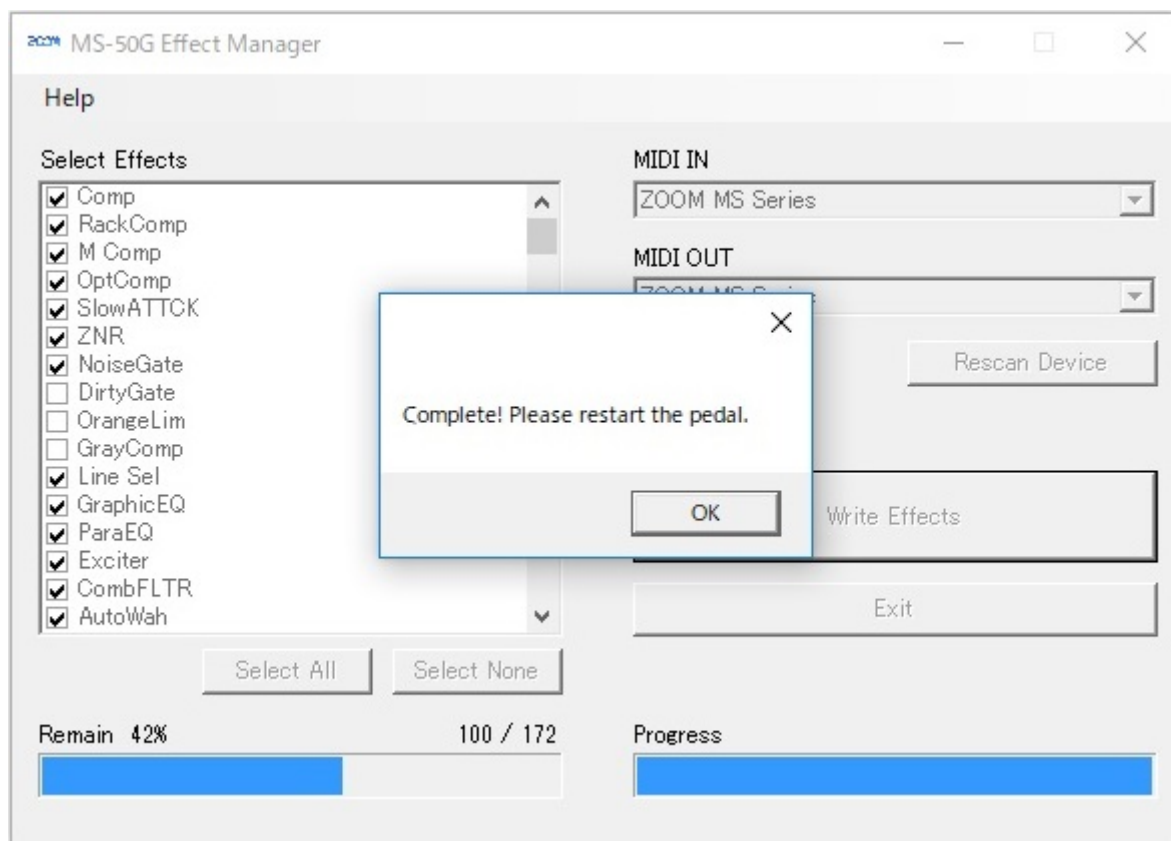


5. “Write Effects” をクリックし書き込みを実行する



※エフェクトの書き込み中は USB ケーブルを抜かないでください

6. エフェクトの書き込みが完了すると、以下のように表示されます



[OK] ボタン、[Exit] ボタンの順に押し、MS-50G Effect Manager を終了させてください
その後、MS-50G の電源を切ってください

※回避できなかった場合は、再度“1.”項からお試してください

対策が完了し次第、当ウェブサイトでお知らせいたします。

お客様には大変ご不便ご迷惑をおかけいたしますこと、深くお詫び申し上げます。